

いっしょにかんがえよう

第1回

# 川辺川ダム問題って 今どうなってるの？

—「ダムがあれば洪水は防げた」ってホント？—

穴あきダムは環境にやさしい？

ダム反対したら  
被災者に申し訳ない？

「民意」は変わった？

「ダム or 安心安全」  
どちらか1つ？

翻弄される五木村のこと  
どう考えるべき？

知事は住民の声を  
聞いて決断した？



2023年

6/23 (金) 18:30-20:30

熊本市国際交流会館 4階 第1会議室

熊本市中央区花畑町4-18 Tel. 096-359-2020

おはなし／つる 詳子さん



自然観察指導員熊本県連絡会会長、豊かな球磨川  
をとりもどす会事務局長、坂本町復興支援チームド  
ラゴントレイル環境アドバイザー。  
球磨川河口の八代市で暮らしながら、球磨川の豊か  
さを伝えるため、球磨川流域や八代海での自然観察  
や流域の川や住民の暮らし、山林の調査を続ける。

資料代／500円

Zoomオンライン配信あり（予定）

お申込みは右の申込みフォーム、

Facebookイベントページ、

またはyu.terashima@gmail.comまで



申込みフォーム

球磨川豪雨災害から  
まもなく3年。

復活してまたたく間に進んでいる  
流水型の川辺川ダム。

こんがらがった糸を  
分かりやすく解きほぐし  
どう考え解決すべきか  
一緒に考えてみませんか

問合せ／Tel. 090-2960-7375（須藤）または Facebookイベントページから

共催／「川辺川問題ってどうなっているの？」を学ぼう会（仮）（須藤・永尾・寺嶋）

川辺川を守りたい女性たちの会

協力／球磨川流域と私たちの暮らしの在り方を考えるプロジェクト